

## 1 学校課題

これからの「知識基盤社会」の時代において「生きる力」の育成がますます重要になってきており、「基礎的な知識・技能を身につけること」「知識・技能を活用し、自ら考え、判断し、表現する力を育むこと」「学習に取り組む意欲を養うこと」が教育指導の方向性として示されている。また「甲州市『確かな学力』育成プロジェクト」においても、思考力、判断力、表現力の育成をはじめとする学習活動の課題を洗い出し、本市児童生徒の確かな学力の定着・向上を図っている。

このような経緯に沿って、昨年度は、家庭学習の定着を図る「大和プロジェクト」に取り組んだ。計画を立て、朝学習の時間と振り返りの時間を活用して、家庭学習の習慣化と充実を図った。教師や生徒には、成果として家庭学習の向上につながったと感じられたが、学校評価の結果から、保護者の回答では家庭学習の項目の値が低かった。そのため、保護者に取り組みの内容や成果を伝えていくことが課題として残っている。また、家庭学習の内容に注目すると個人差が見られ、改善していく必要がある。授業に対しても、家庭学習の内容がそのときの授業の内容と異なる場合が多く、家庭学習と授業を連携させることも課題である。

## 2 研究主題

主題 「主体的に学ぶ生徒の育成」(研究の目的)

副主題 ～大和プロジェクトやコミュニケーション活動を通して～

## 3 主題設定の理由

小学校から中学校卒業まで、様々な活動や行事、授業を少人数で取り組んできた。そのため、授業中の発言に偏りが出たり、諸活動の話し合いで意見を出す人が限られていたり、生徒によって差が出ている。また、限られた人間関係の中での生活であるため、自分が積極的に行動しなくても、ある程度の役割分担がなされてしまい、進んで行動しようとする意識が低いように思われる。課題設定の工夫や、展開の工夫、効果的な教材の利用やICT機器の活用などを通して、自らが積極的に学ぶことを目指していきたい。来年度である平成30年度には、学習指導要領が改訂され、「深い学び、対話的な学び、主体的な学び」を軸としたアクティブラーニングが求められている。本校の生徒の特性から、自らが学びに対して主体的に取り組めるように、授業の実践を通して研究していきたい。

本年度は、県から防災教育のモデル校として指定を受けている。大和地区は、土砂崩れの危険性があり、防災マップにも記載されている。実際に避難するとなれば、中学生は自らの命を守るとともに、地域の一員としての役割をもって支援する側として接する場面も出てくる。与えられた仕事を行っていただくだけでなく、周りの様子から自分ができることや、誰かがやらなければならないことに気付き、素早く行動できる生徒を育成していくため、この主題を設定した。

## 4 研究の具体的な内容

### (1) 大和プロジェクト

①学級づくり ②PDCAサイクルによる、より効果的な家庭学習の確立

③「自主学習ノート」の作成 ④「学びの甲斐善八か条」の実践 ⑤定期テスト前合同学習会

### (2) 授業づくり

①甲州市 Teacher's note を活用した授業実践 ②「県 学校一実践・一人一実践」の取組

③家庭学習との連携 ④初任者による研究授業 ⑤道徳教科化に伴う年間指導計画の実践

### (3) 防災教育

①避難訓練の実施と反省 ②防災マップの作成 ③防災学習会の実施

## 6 研究計画

| 回数 | 研究内容                                    | 担当者               | 実施予定日      | T・C |
|----|---|-------------------|------------|-----|
| 1  | ・昨年度の様子と本年度の研究について                      | 研究主任              | 4月 5日 (水)  |     |
| 2  | ・本年度の研究計画について                           | 研究主任              | 4月12日 (水)  |     |
| 3  | ・研究計画の確定 ・第1回部会研究会                      | 研究主任 部長           | 4月19日 (水)  |     |
| 4  | ・K13法によるQ-U分析<br>・第2回部会研究会              | 研究主任<br>部長        | 5月31日 (水)  |     |
| 5  | ・一人一実践授業予定について<br>・道徳授業の実施状況と年間指導計画の見直し | 研究主任<br>研究主任      | 6月21日 (水)  |     |
| 6  | ・防災教育講習会                                | 教頭先生<br>研究主任      | 7月31日 (月)  |     |
| 7  | ・ブロック交流会①                               | 研究主任              | 8月 4日 (金)  |     |
| 8  | ・部会研究会<br>・一人一実践, 初任者研究授業計画             | 部長<br>研究主任        | 8月16日 (水)  |     |
| 9  | ・初任者研究授業 指導案検討①<br>・一人一実践, 初任者研究授業計画    | 研究主任<br>研究主任      | 9月13日 (水)  |     |
| 10 | ・防災学習会                                  | 教頭先生<br>研究主任      | 9月22日 (金)  |     |
| 11 | ・初任者研究授業 指導案検討②<br>・一人一実践, 初任者研究授業計画    | 研究主任              | 9月27日 (水)  |     |
| 12 | ・一人一実践計画<br>・部会研究会<br>・初任者研究授業 指導案検討予備日 | 研究主任<br>部長<br>初任者 | 10月11日 (水) |     |
| 13 | ・初任者研究授業と授業研究会                          | 研究主任              | 10月19日 (木) | ○   |
| 14 | ・一人一実践計画 ・部会研究会                         | 研究主任 部長           | 10月25日 (水) |     |
| 15 | ・一人一実践計画<br>・部会研究会                      | 研究主任<br>部長        | 11月 1日 (水) |     |
| 16 | ・K-13法によるQ-U分析と今後の取組について                | 研究主任              | 11月 8日 (水) |     |
| 17 | ・ブロック交流会②                               | 研究主任              | 11月22日 (水) |     |
| 18 | ・一人一実践授業の反省<br>・部会研究会                   | 研究主任<br>部長        | 12月 6日 (水) |     |
| 19 | ・部会研究会 (まとめ)                            | 部長                | 12月13日 (水) |     |
| 20 | ・ブロック交流会③                               | 研究主任              | 1月17日 (水)  |     |
| 21 | ・校内研のまとめと紀要原稿依頼                         | 研究主任              | 1月31日 (水)  |     |
| 22 | ・紀要原稿提出と紀要の作成                           | 研究主任              | 2月21日 (水)  |     |
| 23 | ・紀要の配布                                  | 研究主任              | 2月28日 (水)  |     |